

平成30年度吾妻広域消防設備整備事業

広報連絡車仕様書

吾妻広域町村圏振興整備組合

# 広報連絡車仕様書

## 第1 総則

- 1 この仕様書は、吾妻広域町村圏振興整備組合(以下「当組合」という。)が購入し、署に配置する広報連絡車(以下「車両」という。)の仕様について定める。
- 2 この仕様書について疑義が生じた場合又は変更の必要を認めるときは、直ちに当組合に連絡し、その指示を受け誤りのないようにすること。  
なお、不審な点は当組合へ確認し、十分熟知のうえ契約すること。
- 3 契約後における一切の疑義は、全て当組合の解釈に従うこと。

## 第2 適用法令

- 1 車両は、次に掲げる法令通達、その他関係法令通達等に適合するものであること。
  - (1) 道路運送車両法(昭和 26 年法律第 185 号)
  - (2) 道路運送車両の保安基準(昭和 26 年運輸省令第 67 号)
  - (3) 消防組織法(昭和 22 年法律第 226 号)
  - (4) 消防法(昭和 23 年法律第 186 号)

## 第3 納入期限等

- 1 納入期限 平成 31 年 2 月末日
- 2 納入場所 群馬県吾妻郡東吾妻町原町 3 5 吾妻広域消防本部
- 3 納入台数 1 台

## 第4 一般事項

- 1 規格
  - (1) 車両のシャシーは、平成 30 年製とし、塗装前のボディカラーはシルバー色とすること。  
ただし、メーカー出荷時に消防車として登録可能な朱色であれば、塗装は不要とする。なお、バンパー（樹脂部分）塗装を可能な範囲内で行うこと。
  - (2) 完成した車両は、道路運送車両法(昭和 26 年法律第 185 号)及び道路運送車両の保安基準(昭和 26 年運輸省令第 67 号)に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。
  - (3) 艤装に使用する材料は、すべて日本工業規格を満たすものを使用すること。
  - (4) 車両、部品及び附属品は、新規製品であること。
- 2 製作
  - (1) 受注者は契約締結後、速やかに当組合と製作に関する詳細な協議を行い、この仕様書に基づき、次の書類(各 3 部)を作成して提出し、当組合の承認を得てから製作に

着手すること。また、この仕様書の内容に変更が生じた場合は当組合と協議し、その指示を受け後、速やかに確認図書を提出し承認を得ること。

- ア 工程表(中間検査、完了検査予定日を明記すること。)
- イ 外観・艀装概要図(前、後、両側面及び平面の五面図・縮尺 1/20)
- ウ 艀装諸元明細書
- エ シャシー諸元明細書
- オ 電気関係配線図(シャシー及び艀装ヒューズボックス取付け位置を明記)
- カ 装備及び積載品一覧表及び架装図(車内・車外別々の図)
- キ 価格明細書(シャシー、艀装及び各取付け品等の金額一覧)
- ク その他当組合が指示するもの

- (2) 受注者は、車両の製作進行に伴い、この仕様書及び承認図において変更の必要を認めたととき、あるいは不審な点が生じた時は、直ちに当組合担当者に連絡し、その指示を受けるよう確認の図書等を提出し承認を受けるものとする。

### 3 検査

- (1) 中間検査は、装備品を取付ける直前(塗装前)に実施し、検査申請は書面をもって行うものとする。ただし、メーカー出荷時に消防車として登録可能な朱色塗装されたボディの場合は、消防本部と協議することとする。
- (2) 検査を受ける予定日のおおむね3週間前までに検査日時、場所等を当組合に連絡し承諾を得るとともに、検査依頼書を提出すること。
- (3) 検査時には、営業者及び設計担当者等が必ず立会い、当組合の指示及び確認事項を記録し提出すること。
- (4) 検査の結果、当組合が不合格と認めた箇所等については、直ちに修復し改善の上、再検査を受けるものとする。

### 4 申請・登録関係

- (1) 緊急自動車申請事務は、受注者が行い納入すること。
- (2) 緊急自動車申請後、次の書類(写)を提出すること。
- ア 車両譲渡証明書
  - イ 物品売買契約書
  - ウ 改造自動車等審査結果通知書
  - エ 完成五面図(用紙は A3 判・縮尺及び寸法入)
  - オ 完成写真(前後左右上部)
- (3) 新規登録について、法令等適合するよう受注者が責任を持って解決することとし、登録費用は受注者の負担とする。ただし、自動車損害賠償責任保険、重量税及びリサイクル料については、受注者又は車両登録業者が一時立替えをし、当組合へ別途請求するものとする。なお、自動車損害賠償責任保険期間は 25 ヶ月間とすること。

## 5 検収

- (1) 車両納入時に当組合の指定する場所にて行う。
- (2) 車両納入時、次の書類(各 3 部)を提出すること。
  - ア 自動車検査証(写し含む)
  - イ 自動車損害賠償責任保険証明書(写し含む)
  - ウ 緊急自動車指定書(写し含む)
  - エ 自動車保管場所証明申請書〔写し含む〕
  - オ 納入内訳書
  - カ 完成五面図(前、後、両側面及び平面の五面図・縮尺 1/20)
  - キ 装備及び積載品架装図
  - ク 工程写真
  - ケ 車両・装備品・積載品等の保証書
  - コ 各装備機器・積載品等取扱説明書
  - サ 車両取扱説明書
  - シ 消耗品一覧(配置、規格及び取替方法を明記)
  - ス その他当組合で指示するもの

## 6 車両管理

納入前、車両及び艀装等に損傷等をした時は、当組合に速やかに連絡し受注者が一切の責任を負うこと。

## 7 点検・保証

- (1) 保証期間は納入完了の日から起算して 1 年間とし、シャシー部については車両標準とする。ただし、保証期間終了後といえども、素材、設計、組立て等の不備により故障、破損等の欠陥を認めたときは、受注者がすべて無償で修理するものとする。
- (2) 車両登録から 1 ヶ月及び 6 ヶ月点検を実施することとし、費用は受注者負担とする。(オイル、オイルフィルター交換含む)

## 8 故障等対応

- (1) 受注者は、車両及び資機材に故障等が発生し、当組合から連絡を受けた時は、速やかに対応すること。

## 9 その他

- (1) 受注者は、契約締結後、この仕様書に記載の附属品等に新製品等が発表され変更を余儀なくされる場合は当組合と協議し承認を得ること。  
また、新製品等が、この仕様書の附属品等と比較して、機能、性能等が向上した場合は当組合と協議すること。
- (2) この仕様書に記載の附属品及び特殊装置等は、同等以上の規格性能を有し、取付け、積載スペースの関係上、仕様内容と合致する時は同等品でも認めるものとする。
- (3) 施工は、この仕様書によるものとし、この仕様書に定めていない事項についても、

車両運行上及び活動上、当組合が必要と認めた工作事項、並びに受注者が公表している仕様工作上で、当然必要な工作事項は実施すること。

- (4) 施工は、この仕様書によるものとし、明記されていない部分は、納入業者が公表した仕様によること。
- (5) 受注者は、この仕様書にやむを得ない変更を認めた時及び疑義を生じた時は、当組合と協議すること。
- (6) 完成した車両の回送費用、試験、車両及び附属品の取扱技術指導に伴う費用は、全て受注者が負担すること。
- (7) 受注者は、仕様書から欠落している部分については、良心により当組合担当者と協議すること。

## 第5 車体概要

1 車種	商用車
2 ボディ形状	バン
3 ボディ長	標準
4 ルーフ形状	標準
5 乗車定員	5名以上
6 総排気量	2000cc以下
7 エンジン	ガソリン仕様
8 駆動方式	4輪駆動
9 ミッション	4速オートマチック以上
10 ステアリング	パワーステアリング
11 タイヤ	ラジアルタイヤ（ホイール付き）
12 エアコン	純正品
13 バックミラー	ドアミラー
14 ドアロック	集中ドアロック
15 窓	パワーウインドー
16 カーラジオ	純正品（AM/FM）
17 ヘッドライト	HIDまたは、LED。なお、同等輝度を有すれば、他種可
18 フォグランプ	純正品
19 リヤワイパー	純正品
20 サイドバイザー	純正品
21 マッドガード	4輪分
22 バックガイドモニター	（カラーモニター）
23 キーレスエントリー	純正品
24 AC100Vコンセント	1口（純正品、携帯電話充電用）

25 シガーライターソケット 1口（純正品、多目的電源用）

#### 第6 車体主要附属品

1	スペアタイヤ	標準品
2	スタッドレスタイヤ	4本（ホイール付き、BS・平成30年製）
3	タイヤチェーン	4本（金属製亀甲式）
4	フロアマット	フロント、リア
5	工具	付属品
6	ジャッキ	付属品
7	車輪止	2個（反射材付き）
8	予備キー	2個（キーホルダー付き）
9	ネット	荷造り用、トランクルーム内
10	防水マット	トランクルーム内
11	補修用塗料	1本（赤色 タッチペン式）
12	一般者用救急訓練人形	3式（ヤガミ 半身）

#### 第7 艤装仕様概要

1	散光式警光灯（LED）	1式（OS NF-ML-XJD-LA）
2	LED 警光灯	2個 前部（ウイレンWIONBRまたは、OS同等品）
3	LED 警光灯	2個 後部（OS LS-270または、同等品）
4	音声式バック警報器	1式 スイッチ付き
5	電子サイレンアンプ	1式（OS TSK-D151Y）音声合成 4ch 追加
6	消防章	1個
7	マップライト	1個（助手席 LED）
8	消火器	1個 自動車用 粉末ABC4型（薬剂量 1.5 kg程度）

#### 第8 消防用無線機（デジタル）及びAVM装置

- 1 受注者が、別途業者に依頼し、既存車両から移設すること。
- 2 今後不具合が生じないよう受注者、消防本部と十分協議を行い施工すること。
- 3 良心で艤装は、仕様書にかかわらず施すこと。

## 第9 車体の艤装

### 1 車体前面

- (1) グリル中央又はボンネット中央下部に消防章を取付けること。
- (2) バンパー又はグリルに、LED 警光灯(2 個)を取付けること。  
(取付位置協議)

### 2 車体ルーフ

- (1) 車体ルーフに台座を設け散光式警光灯を取付けること。
- (2) 各種ケーブル類を該当機器取付け位置まで配線すること。なお、カップラー等を活用し、確実に結線すること。
- (3) 車体ルーフに取付ける機器は、走行時に支障のないよう堅固に固定し、配線等取付け箇所から雨水等が進入しないよう防水措置をすること。
- (4) 消防デジタル無線アンテナを既存車両から移設できるように配線、基台など取り付けること。

### 3 車体側面

- (1) 運転席、助手席ドアにサイドバイザーを取付けること。
- (2) 運転席、助手席以外はプライバシーガラスとすること。

### 4 車体後部

- (1) 車体後部に音声式バック警報器を取付けること。
- (2) 後部ガラスは、プライバシーガラスとすること。
- (3) バックドアまたは、リアバンパー付近にバックガイドモニターを取付けること。
- (4) バックドアに、LED 警光灯 (2 個) を取り付けること。

### 5 車体内部

#### (1) 運転席・助手席

- ア 各シートに防水シートカバーを設けること。
- イ 通信機器 1 式 (デジタル消防無線機、AVM及び、関連機器類) を、現存車両から移設し、ステア等で操作しやすい位置に確実に取り付けること。
- ウ サイレンアンプを中央部分に設置し、運転操作の支障とならないこと。
- エ 助手席側 A ピラーに LED マップランプを取付けること。

#### (2) 後部室内

- ア 積載物を確実に固定するための可倒式フック等の措置を講ずること。

#### (3)その他

- ア 全てのドアに開放を周囲から確認できるよう、反射テープを貼付すること。

## 第 10 電気装置

- 1 電気機器には雑音防止対策を施すと共に、スイッチ類で必要なものにはリレーを取付けること。
- 2 取付けた機器には全てヒューズを通すこと。
- 3 ヒューズボックスに機器の名称を記載すること。
- 4 各スイッチには、誤操作及び破損を防止する保護枠等を必要に応じて設けること。

## 第 11 塗装及び記入文字

### 1 塗装

- (1) 車体各部は完全な防錆処理と下地処理を行い、朱色(消防色)のポリウレタン焼付塗装及び磨き上げを行うこと。
- (2) アルミ、ステンレス及びメッキ加工以外の部分には全て塗装を施し、金属露出部の無いようにすること。(ホイールを除く)
- (3) 下回り等には、ジーバード(防錆)塗装を施すこと。

### 2 記入文字

- (1) 両側面に次により「西部：所属名」と記入すること。
  - ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色(反射素材)
  - エ 位置・大きさは、協議
- (2) 車体両側面中央付近に、次により「吾妻広域消防本部」と記入すること。
  - ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色(反射素材)
  - エ 位置・大きさは、協議
- (3) 車体後面に、次により「吾西指 1：車両名」と記入すること。
  - ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色(反射素材)
  - エ 位置・大きさは、協議
- (4) 車体後部バックドアに、次により「吾妻広域消防本部」と記入すること。
  - ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色
  - エ 位置・大きさは、協議



- (5) 車体ルーフに、次により「吾」対空標示すること。
- ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色
  - エ 大きさ ルーフ面に応じて検討
- (6) 運転席ドア及び、助手席ドア上部付近に、次により「S 1 9 0 2 3 : 車両管理番号」と記入すること。(納車月で変更します)
- ア 書体丸ゴシック体
  - イ 書き方左側から横書きで記入
  - ウ 字色白色 (反射素材)
  - エ 大きさ概ね 50 mm x50 mm

以上